

## 職場活性化コミュニケーション術

### 開催趣旨

この研修では、全ての階層の大学職員を対象に「職場活性化」のための「コミュニケーション」のあり方を学びます。自己分析、傾聴力の重要性、伝わる話し方、マナーの再確認を通して、職場の良好な人間関係の構築にお役立ていただきます。また、単なる座学中心ではなく、グループ単位で「ワーク」や「実習」を多用し、研修効果を高めます。

### 主な対象

全職員

※全ての階層の大学職員が対象です。

### 開催日時

2013年8月7日(水) 9:45~17:15

### 会場

キャンパスプラザ京都 2階第2会議室(予定)

### 募集定員

各回20名(大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先・先着順)

※結果は確定次第、ご連絡いたします。

※参加者が14名未満は不開講となる場合がありますので、ご了承下さい。

### 参加費用

加盟大学・短期大学 11,000円

非加盟大学・短期大学 18,000円

※お支払方法等については、改めてご案内いたします。

※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

### 申込方法

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。

締切は2013年7月2日(火)です。

URL <http://www.consortium.or.jp/>

〔トップページ→教職員の方→大学職員共同研修プログラム〕

e-mail [sd@consortium.or.jp](mailto:sd@consortium.or.jp)

## 研修プログラム

### ◆オープニング

- ❖コミュニケーションとは何か？
- ❖自己紹介、他己紹介

【アイスブレイク・研修の目的・研修姿勢を作る】

### ◆自分を知る 【講義・ワーク】

- ❖交流分析によるエゴグラム診断
- ❖自分と他者との心の在り方
- ❖「ジョハリの窓」ワークによる他者認識

【コミュニケーションの原点は、自分を知ることから始まる】

### ◆聴く力「3つのきく」 【グループワーク・実習】

- ❖大学職員と学生、職員同士、いずれのケースでも「聴く力」が大切であることを認識する

【アクティブリスニングを身に付ける】

### ◆話す力 【グループワーク・実習】

- ❖相手に伝わる話し方は、言葉だけではない
- ❖ハーパーバルコミュニケーションとノンハーパーバルコミュニケーションの違いを理解する
- ❖メラビアンの法則

【相手に伝わる話し方とは何か？をワークを通じて学ぶ】

### ◆ビジネスマナーを再確認する 【実習】

- ❖敬語の正しい使い方、否定語を使わずに会話をする。ホスピタリティマインドを身に付けることによって、円滑なコミュニケーションを図る

【マナーは相手を思いやる基本・大学職員にとってのステークホルダーは誰か？】

### ◆まとめ

- ❖「過去と自分を変えられない、他人と未来は変えられる」コミュニケーションを円滑にすることで、職場を楽しいものに変えるという意識改革をする

【コミュニケーションをとることによって、職場を良好な人間関係にする】

## 講師派遣元

前田ビジネスコンサルティング

〒661-0012 尼崎市南塚口町 1-26-7

TEL : 06-6429-2318